

# 高活協通信(2022年12月号)

発行：一般社団法人 高齢者活躍支援協議会

<http://www.agenomics.org>

## ◆◆◆高活協ニュース◆◆◆

### ■お知らせ

- 高活協が参加している高齢社会 NGO 連携協議会の理事会で、高齢者も子供の成長を支える活動に貢献できないか議論されました。
- 今月の「70歳就業法」関連情報欄に、連載「高齢者はどんな仕事をしているのか」の第2回を掲載しました。
- 高活協通信「今月の一冊」は、「日本でいちばん大切にしたい会社8」です。
- 高活協ホームページを更新しました。
  - ・「高活協ホームページ」の URL は以下の通りです。

<http://www.agenomics.org>

高活協は会員の皆様に毎月1回「高活協通信」を配信させていただいております。この通信活動を会員の皆様と高活協とのコミュニケーションの機会とさせていただきたく考えております。つきましては、皆様のご意見や提供したい話題などがございましたら、本配信メールへの返信にてお寄せいただければ幸いです。

### ■2022年11月の主な活動

- 高活協は現在、シンポジウムなど人が多く集まるイベント活動を自粛しております。ただし、少人数の会議やZOOM等を利用したオンラインの会議・イベント等は新型コロナの感染状況を睨みながら適宜実施しております。
- 2022年11月28日、高活協が参加団体である高齢社会 NGO 連携協議会(高連協)の非公式理事会に出席しました。会合では共同代表より高齢者も子供の成長に貢献できるのではないかとの問題提起があり、高連協の目的の1つに加えたらどうかとの提案がありました。本件に関しては今後検討を深めることとしました。
- 「70歳就業法」関連情報欄では、先月号から連載で「高齢者はどんな仕事をしているのか」を掲載することにしました。今月はその第2回です。
- 高活協ホームページの「高活協アーカイブ」ページにおいて、「高活協通信(2022年11月号)」を掲載しました。
- 2022年11月、生涯現役社会の実現に向けた行政や企業などの動向に関する情報収集を行いました。なお「70歳就業法」関連情報は、「◆◆◆生涯現役社会の実現に向けてートピックス◆◆◆」のコーナーに、適宜掲載していきます。

## ◆◆◆高活協主催/共催イベントの紹介◆◆◆

---

### ■これまで高活協が主催した(共催含む)イベントの報告書/記録集

過去に高活協が主催・共催したイベント(シンポジウム、セミナー/フォーラム)の報告書や記録集は、高活協ホームページの「高活協アーカイブ」ボタンをクリックしてご覧になれます。(ホームページは下記 URL)

<http://www.genomics.org/>

## ◆◆◆高活協会員関連イベント等のご紹介◆◆◆

---

会員のご希望があればご紹介記事を適宜掲載させていただく予定です。

## ◆◆◆生涯現役社会の実現に向けて – トピックス◆◆◆

---

生涯現役社会は、「職業寿命」「社会活動寿命」「健康寿命」「資産寿命」という 4 つの寿命の延伸が相乗効果をもたらす社会、すなわち「それぞれの寿命の伸びが相互に他の寿命も伸ばす」という好循環がもたらされる社会です。

そんな生涯現役社会の実現に向けた最近の動きを紹介していきます。

### ■70 歳就業法 – 職業寿命の延伸と生産性の向上を両立させられるかが鍵

○昨年 4 月から「70 歳就業法」が施行され、企業等に 70 歳までの就業確保措置の努力義務が課されることになりました。企業等にとっては、「70 歳就業法」の施行を、単に国による職業寿命の延伸政策ととらえるのではなく、全社的な人事・雇用制度を見直し、社員の意欲と生産性を高めるための機会と位置づける必要があります。

○今後このトピックスのコーナーでは、「70 歳就業法」の施行に関連した情報を適宜掲載していきます。企業等の人材活用戦略などの参考にしていただければ幸いです。

---

先月号から、「高齢者はどんな仕事をしているのか」といったテーマについて連載しています。連載第 2 回の今月号では、シニア DX ラボなどのデータを引用しながら、60 歳から 75 歳までの就業者の就業状況変化の特徴(データ)を見ていくことにします。(新型コロナ前の 2019 年のデータを中心として)

---

## 60 歳から 75 歳までの就業者の就業状況変化の特徴

### 高齢者(65 歳以上)の就業率の状況

- ・65 歳以上の就業率:25.1%(就業者数 909 万人)
- ・65 歳～69 歳の就業率:50.3%、うち非正規 75.9%(パート・アルバイトの割合 52.2%)

- ・70歳の就業率:45.7%
- ・70歳～74歳の就業率:30.2%
- ・75歳以上の就業率:9.8%

就業形態に関する特徴(60歳→70歳→75歳)

- ・雇われないで働く人の割合増加 21.3% →38.5%→52.0%
- ・雇われて働く人の内では非正規雇用の割合増加 51%→83%→87%

労働時間は減少(60歳→75歳)

- ・1～9時間 7.0%→21.4%
- ・10～19時間 11.8%→25.6%
- ・20～29時間 10.3%→22.2%
- ・30～39時間 17.2%→9.8%
- ・40時間以上 53.6%→21.0%

年収は減少(60歳→75歳)

- ・1～199万円 32.8%→63.8%
- ・200～299万円 15.3%→14.4%
- ・300～499万円 24.7%→13.8%
- ・500～699万円 12.1%→3.6%
- ・700万円以上 15.1%→4.4%

職種の変化(55～59歳→70～74歳)

- ・農林漁業 3.1%→14.2%
- ・管理的職業 3.9%→6.2%
- ・運搬・包装・清掃業 7.2%→11.3%
- ・サービス 10.7%→13.5%
- ・専門的技術的職業 16.3%→7.3%
- ・事務 20.7%→9.1%

(注)

管理 :施設管理、物品管理

一般作業:屋外作業(運搬・清掃など)、屋内作業(包装・清掃など)

サービス:社会活動、福祉・家事支援サービス、その他のサービス

◆◆◆読み物コーナー◆◆◆

■今月の1冊

人生100年時代を迎え、シニア層の増加を意識した書籍が増えているようです。このコーナーでは、高齢者の就労に関わるテーマや高齢者の社会参加、ライフスタイル、健康問題などを取り上げている書籍を紹介します。

---

書名:日本でいちばん大切にしたい会社8

著者:坂本 光司

出版社:あさ出版

(URL <http://www.asa21.com/book/b611349.html>)

定価:1,540円(税込)

今回は、経営学者で、人を大切にせる経営学会会長の坂本光司さん(元法政大学大学院教授)によるベストセラー「日本でいちばん大切にしたい会社」シリーズの最新刊を紹介します。出版社がまとめた資料によると、2008年のスタート以来、シリーズ累計の発行部数は70万部を超えているそうです。出版不況が取りざたされるなか、このシリーズは多くの人たちに支持されていることがわかります。

このシリーズで取り上げられている企業は、「人を幸せにする経営」を大切にしている全国の企業で、具体的には、①従業員とその家族、②外注先・仕入先、③顧客、④地域社会、⑤株主、の5者を大切にしている企業です。こうした企業に著者自ら足を運び、取材や執筆に十分に時間を掛けているからこそ、多くの人が手に取るシリーズに成長したのでしょう。これまでに取り上げられてきた企業のなかでは、障害者雇用の先駆的企業として知られている、日本理化学工業株式会社(神奈川県川崎市)があります。今回刊行された第8集には、下記の5社の事例が掲載されています。

○株式会社フタバタクシー(タクシー会社・宮城県仙台市)

○松川電気株式会社(電気工事業・静岡県浜松市)

○静岡県セイブ自動車学校(自動車教習所・静岡県浜松市)

○おおこうち内科クリニック(医院・愛知県稲沢市)

○ATUホールディングス株式会社(警備業・福岡県福岡市)

これらの企業の多くは高齢者や障害者が活躍していますが、例えば、松川電気は、65歳定年制ではあるものの、希望すれば年齢の上限なく働くことができ、しかも、60歳時点での賃金が退職されるまで維持されるという会社です。また、ATUホールディングスは、警備業であるにも関わらず、障害者の雇用に熱心に取り組んでおり、全社員57人中22人が障害を持つ社員だといえます。

「人を幸せにする経営」の実践を知るという観点からも、一読する価値がある書籍です。

(個人賛助会員:坂巻 大)

---

## ■高齢者雇用の総合誌『エルダー』2022年12月号(2022年12月1日発行)のご紹介

発行:独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

<http://www.jeed.go.jp/elderly/data/elder/index.html>

<特集>いまだからこそ「学び直す」

**総論** トレノケート株式会社 国家資格キャリアコンサルタント 田中淳子

**解説①** 株式会社ターンアラウンド研究所 共同代表 主席研究員 小寺昇二

**解説②** 特定社会保険労務士 坂本直紀

事例① 双日プロフェッショナルシェア株式会社

事例② ライフシフト大学(株式会社ライフシフト)

<連載>

○リーダーズトーク(No.91)

富士電機株式会社 人事・総務室 人事部長 若林正倫さん

○江戸から東京へ 作家 童門冬二(第 121 回)

義経とイルカたち 源 義経

○高齢者の職場探訪 北から、南から(第 126 回)

島根県 社会福祉法人静和会

○生涯現役時代の高齢社員活躍支援のポイント 森中謙介(第 5 回)

退職金制度の見直しを検討しよう!

○知っておきたい労働法 Q&A(第 55 回)

自動車通勤の年齢制限、飲食方法に起因した懲戒処分の可否

○新連載 生き生き働くための高齢者の健康ライフ 坂根直樹

あなたはポックリ型? それともジックリ型?

○いまさら聞けない人事用語辞典(第 30 回)

終身雇用

○集中連載 マンガで学ぶ高齢者雇用 教えてエルダ先生!

(最終回) 高齢社員が介護を理由に「辞めたい」といっています

○日本史に見る長寿食(vol.349)

やっぱり鯛ですよ

○技を支える(vol.322)

和竿師 早坂良行さん



配信先メールアドレスの変更をご希望の方、また配信が不要な方は高齢者活躍支援協議会・事務局までご連絡ください。

本通信に対するご意見やご感想をお聞かせください。

また、本通信に掲載してほしい情報等がありましたら、ぜひご連絡ください。

一般社団法人高齢者活躍支援協議会

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 17-2 兜町第 6 葉山ビル 4 階

TEL: 03-6555-3926

HP: <http://www.agenomics.org>